

男女平等むさしの発・あなたとひらく情報誌

# まな

2002  
No.46

企画・発行 武蔵野市児童女性部児童女性課女性計画係



ちょっとボランティア

キャンパスの馬場でホースステラピー 成蹊大学馬術部

知りたい・聞きたい・考えたい

「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」について 婦人科医師 丸本百合子さん

**特集 あなたの権利、守られていますか？  
相手の権利、尊重していますか？**

弁護士・教育者・主婦の立場から

小木佳苗さん 町田由己夫さん 小野公一さん 内藤博子さん

私たちは生まれたときから、自分らしく幸せに暮らせる権利を持っています。  
でも、人権のことをつい忘れて、相手を無視したり、暴力をふるったり、おどかしたりしていないでしょうか？  
一緒に見直してみましょうよ！

アンケートにボランティア協力いただける方を募集中。  
詳しくは児童女性課女性計画係まで。

### DV法、男女雇用機会均等法、ストーカー法を知っていますか？

#### ● 女性24人に聞いてみました ●

##### DV法について

よく（少し）知っている 12人 名前だけは知っている 9人 知らない3人

##### 男女雇用機会均等法について

よく（少し）知っている 15人 名前だけは知っている 9人 知らない 0人

##### ストーカー法について

よく（少し）知っている 14人 名前だけは知っている 10人 知らない 0人

#### このような法律ができたのは、なぜだと思いますか？

##### ● 女性の意見 ●

☆女性に対して対等でない認識を持つ男性がいるから。 女62歳

☆被害者が訴えるなど声をあげるようになったから。 女51歳

☆暴力などは夫婦間であっても犯罪だから。 女43歳

☆「女性であること、不利益をこうむってはならない」という考え方方が男性も見過ごせなくなってきたから。 女37歳

☆もちろん女性の社会進出には、必要だから。 女24歳

##### ● 男性12人に聞いてみました ●

##### DV法について

よく（少し）知っている 4人 名前だけは知っている 8人 知らない 0人

##### 男女雇用機会均等法について

よく（少し）知っている 3人 名前だけは知っている 9人 知らない 0人

##### ストーカー法について

よく（少し）知っている 3人 名前だけは知っている 9人 知らない 0人

#### このような法律ができたのは、なぜだと思いますか？

##### ● 男性の意見 ●

★女性保護の観点から。 男50歳

★根本は性差別意識。法による取締りや被害者保護も必要だが、意識変革なしにはDVもストーカーもなくならない。 男49歳

★自分本位に行動する人間が増えたから。 男34歳

★ことが重大になる前に防いだり差別を少なくするため。 男27歳

★均等法は実力ある女性に能力発揮の場をもたらすため。 男25歳

### 「女性専用」車両が話題になりましたが、どのように思いますか？

#### ● 女性の意見 ●

☆良いと思うが、逆にマナーが悪くなりそうだ。 女81歳 西久保

☆正直言って、そこまでしなくてはならない？わざわざ、その車両に行ってまでは、乗らないように思う。 女62歳 西久保

☆最低限の社会的ルールを守れない者がいる限り、個人ではカバーできない部分を「女性専用」の形で予防することは公共機関の責任でしょう。 女47歳 境

☆専用という言葉が差別的に感じられる。酔っ払いは男性だけとは限らないから。 女45歳 米沢市

☆いいことだ。夜遅い時間帯や混んでいる車両に乗り込むときは、さほど若くない私でも身構えてしまうので。 女43歳 境

☆これは当面の対策であって、根本的にはフレックスタイム等の導入・促進で通勤地獄を改善すべきと思う。 女41歳 練馬区

☆個人的には「携帯電話禁止車両」設置の方を願う。 女37歳 境

☆嫌な思いの女性がいるというアピールにはなる。 女30歳 中町

#### ● 男性の意見 ●

★理屈はともかく、現実はここまで必要に迫られているのだからひとつの方策だ。 男75歳 吉祥寺北町

★男女平等の建て前から言えば、分けることの異論はあるが、気兼ねなく同性だけの場を選択できるのは良いと思う。 男57歳 あきるの市

★逆に一般車両に乗る女性に対する偏見を生みかねない。女性は混雑時、一般車両に乗りにくくなるのでは？ 男49歳 小平市

★男性車両も必要に思う。男・女それぞれが被害にあったり、気を使っているのだから。 男36歳 西東京市

★大変良い。限定・専用と明確に区別すべきだ！ 男34歳 八王子市

★通勤時間帯は女性より高齢者をフォローして。 男25歳 小金井市

★うらやましい！ 男18歳 境

★そういうのがあっても良いとは思うが、全部「男性専用」「女性専用」車になったら、かえって不自然で気持悪い。むしろ満員電車緩和の社会制度を考えるべきでは…。 男16歳 板橋区

思いやりの気持ちがあつてこそ

レポーター 藤間みゆき 31歳／八幡町

未来を創るあなたに

他人を思いやる気持ちは、自分の人生を大切にすることもあります。思いやりと妥協とは違う…。そこが絆づくりの難しさなのでしょうね。容易に妥協せず、とことん話し合う、喧嘩も挫折もする。そのうえで、気楽な仲間同志から真のパートナーに発展してほしい。助け合うけれど、もたれ合わない強さがあれば、相手を自分本位に責めるDVなどのもつれた人間関係にはならないよう思います。そんな強さが、若者達の中に見えることがあります。

レポーター 小林庸子

70歳／境南町





小木佳苗 60歳 吉祥寺東町在住

「女性が男性の経済力を、男性が女性の家事能力をあてにする生き方を改めていかないと、対等な生活はできません」厳しい話をしても、温かい雰囲気が漂う小木佳苗さん。弁護士として市の法律相談も担当している。

結婚生活の中では夫と妻の力関係が、経済力に応じたものになりやすいと言う。二人の間が破綻しても、たとえば収入の少ない妻の方は、経済的な不安から離婚をためらうケースが多い。

また、日常の家事に不得手な男性が、母親や妻に頼つて、いかに不自由な思いをしていることか。男性がサラリーマンの場合は、過重な労働を強いる企業の側にも責任はあるのだが……。

「女性の人権を確立するため一番効果があるのは、女性自身が経済力を持つことです」と小木さんは力をこめる。とはいえ、女性が男性と同等に働いていくのはまだ大変だ。雇用時や職場において、女性差別、セクシャルハラスメントの被害を受けやすい。結婚後は『家事や育児介護は女性』という伝統的な性別役割分担の考えに男女共に縛られて、働き続けることをやめてしまう女性がいる。



「法律相談は無料です。市(60)1829へ予約してください」

町田由己夫 52歳 第一小学校勤務

第二小学校と共に、古い歴史を持つ第一小学校は、平成13年度から都の人権尊重教育推進校に指定されている。

教頭の町田由己夫先生が、あちこちに標語のポスターがはってある校内を案内してくれた。3年生の算数の授業。担任の先生が一人ひとりの答えを確認して合格スタンプを押している。早くスタンプがほしくて前に並ぶ子ども達は、男子女子入り乱れて屈託がない。「認められることで次のステップへ進む勇気が与えられ、頑張ろうとする意欲が湧いてくる。これも人権を尊重する教育の一つです」と町田先生。

第一小では、男の子も女の子もみんなさん付けで呼ばれ、あいうえお順の男女混合名簿が使われている。朝礼の並び方も、1年生以外はクラスによつて自由。男女混合でも背の順でも集合順でもよい。

「とまどいを感じるのは、教師達大人の方かも。たとえば何々さんがけがをしたとき、すぐ女の子か男の子か気になる。女の子だから顔が無事でよかったとかね。男の子だって顔にけがしたら大変だよね。大人の発想の方が固定観念に縛られているんじゃないかな」

以前、他校のジエンダー・フリー授業を見学したとき、「ランドセルは、黒は男、赤は女と決めなくとも……」と教師が説明したら、低学年の子ども達は「当たり前だよ」とケロッとしていたそうだ。



(文 加藤和子)



標語は、すべて子ども達が書いたものです。

（文 森 治美）

昭和22年5月に施行された日本国憲法には、人種・信条・性別・社会的身分・門地（いえがら）などによって差別されない法の下の平等や生存権、教育を受ける権利、勤労の権利など多種の人権を「基本的人権」として保障している。

昭和23年12月に国連総会で採択。「人間は生まれながらにして自由であり、尊厳と権利について平等である」と説き、すべての人民や国が達成すべき共通の基準を30カ条に規定。人権の国際的な保障を初めて宣言した。

#### 国際人権規約

昭和41年12月に国連総会で採択。世界人権宣言は法的な拘束力を持たないため、これを条約化したもの。経済・社会・文化などの権利に関する規約（社会権）と、市民・政治などの権利に関する規約（自由権）の2規約に分かれている。平成元年12月に死刑廃止を目指す議定書が国連で採択された。

#### 第4回世界女性会議

平成7年9月に女性の地位向上を目指し、中国の北京で開催。女性の「性の権利」が議論の焦点となつた。あらゆる分野への女性の参加と、貧困、教育、女性への暴力、紛争下の女性など12分野の目標を提示した行動綱領を採択。ジエンダーやりプロダクティブ・ヘルス／ライツの視点が取り入れられている。

#### 男女共同参画社会基本法から見た人権は？

##### 男女の権利尊重として

- 男女が固定的な役割に強制されず、自己の意思と責任で多様な生き方を選択できること。
- 男女の養育、家族の介護、家庭生活における活動

##### 男女平等参画基本条例から見た人権は？

##### 理念として

- 男女が個人の尊厳が重んじられること。
- 性別による差別的取り扱いを受けないこと。
- 男女が個人として能力を發揮する機会が確保されること、など。

（文 加藤和子）

向の民法改正案が、未だに成立していないのは残念です」最後に小木さんは次のような力強いメッセージを『まなこ』に寄せてくれた。

「自分で考え、自分で決めることを心がけ、女性も自分が主役の人生を歩んでほしいと思います」

間の男女差をなくす方  
や、婚姻年齢・待婚期  
間の男女差をなくす方  
の民法改正案が、未だに成立していないのは残念です」最後に小木さんは次のような力強いメッセージを『まなこ』に寄せてくれた。

「自分で考え、自分で決めることを心がけ、女性も自分が主役の人生を歩んでほしいと思います」

# 特集

# 女も、男も、自立し

人権を守るには、差別を許さない強い心で、行動する勇気も必要です

## 「働くということ」の考え方

小野公一 51歳 亜細亞大学勤務

近ごろは、中高年のリストラ問題がクローズアップされている。女子学生の就職も氷河期と言われて久しい。

そこで亜細亞大学の経営学部教授で、市の女性行

動計画推進市民会議委員を務める小野公一さんに、

学生の就職状況や男女雇用機会均等法の実施状況な

どを聞いた。

「男子学生の採用は持ち直しているようですが、女子学生の場合は暗いですね。均等法施行後は、企

業側が求人広告に『男子募集』ではなく、『学生募

集』と書くようになった。ただし女子の採用を予定

していない場合も、です。このような企業に女子が

応募すると、2次試験あたりまで引っ張られて不採

用という連絡になる。まさに均等法の落とし穴です。

私は労働の場における男女平等を進めるためには、

3つのポイントがあると思います。

1つは、優秀な女性がたくさんいるのですから男

性と異なるものの見方や能力をアピールして、より

女性が働くとする意欲を示すことが必要でしょう。

2つめは、出産、育児に対する社会の考え方を変

えていかないと無理だということ。出産や育児を私

的なことではなく、公の問題として考えようとい

うことです。

3つめは、男の働き方を変えること。男性の労働時間も一週間に40時間以内を守る。労働者が人

として生活をするために必要な最低条件として、労働基準法にあることなんです。

これらの実行は、\*残業に縛られないことが男性の家族へのかかわりを可能にし、女性達のキャリア中断を少なくすることにつながります」と小野さんは、力をこめた。

\*雇用の確保のため、労働時間の短縮などで、多くの人に仕事を分け合うこと。

(文 浜 俊子)



「夜中でも、子どもにミルクを飲ませるのは私の役割でした」

内藤博子 67歳 吉祥寺北町在住

「それまでは、何もしていない主婦でした。主治医の山崎倫子先生に『手伝ってよ』と頼まれ、吉祥寺に事務所が引っ越したことでも都合が良かつたので

しょう。だんだん深みにはまってしまいました」と話す内藤博子さんは、日本汎太平洋東南アジア婦

人協会（略称パシワ）の副会長である。

パシワとは、アメリカ、ハワイ、サモアなどの太平洋を囲む国々と東南アジアの女性達が、互いに協力し合って、社会や女性の問題を研究・改善し、世界の平和に貢献するNGO（非政府組織）のこと。

国連に代表を推薦する権利を持ち、山崎倫子氏は政

府代表代理として連続3年、国連総会に出席

した。毎年12月の人権週間には、加盟している

『国際人権規約完全実施促進連絡会議』が、法律はできいても運用面でうまく作動しない点や、法律化されていない人権侵害などの要望書を、総理大臣や各省庁に提出している。

昨年内藤さんは、女性差別について担当し、『離婚が女性にとって不利にならないように制度を改善する』など要望をまとめた。

◆『世帯主義』をやめて『個人主義』にする。

◆女子の募集・採用に当たって均等法に違反した企業に対して効果的な制裁を科す。



ヒューマン・ネットワークセンターの13年度運営協議会副会長も。

## せっかく、声をかけていたいたいのなら…

や、政治、経済、地域など社会生活における活動に対等な立場で参画し、責任を分かち合えること、など。

性別による権利侵害の禁止として

あらゆる場においてセクシーシャル・ハラスメントを行なってはならない。

家庭内等で配偶者等に身体的精神的な苦痛を与える暴力行為を行なってはならない、など。

● 第二次女性行動計画から見た人権は？

● 人権としての性的尊重

● 男女が共に人権を尊重する視点から性の商品化、女性への暴力禁止について啓発する。

● 妊娠や出産など自己決定権（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）が尊重されるよう性や生殖について正しい知識や情報を提供する。

● 男女平等教育に取り組み、その研究成果を色々な場の教育活動で活用する。

● 男女平等への教職員の理解と、人権に関わる研修を実施し人権意識の高揚を図る、など。

● 男女平等教育に取り組み、その研究成果を色々な場の教育活動で活用する。

● 男女平等への教職員の理解と、人権に関わる研修を実施し人権意識の高揚を図る、など。

（構成 浅加則子）

## 人権に関する相談窓口（無料）

東京都総務局人権部

TEL 03(5388)2588

月～金（祝休日、年末年始を除く）/午前9時～午後5時

（財）東京都人権啓発センター FAX 03(3874)8346 TEL 03(3876)5373

\*一般相談 月～金（祝休日、年末年始を除く）/午前9時～午後5時

Eメール相談も実施 sodan@tokyo-jinken.or.jp

\*弁護士による法律相談（予約制）

火（祝休日、年末年始を除く）/午後1時～午後4時

東京ウィメンズプラザ相談室

TEL 03(5467)2455

\*悩み相談 電話・面接（予約制）/実施時間等はお問い合わせください。

女性の人権ホットライン 東京法務局人権擁護部内

TEL 03(5213)1369

月～金（祝休日、年末年始を除く）/午前9時～午後5時

人権身の上相談 武蔵野市生活文化課・市民活動センター TEL 0422(60)1829

月～金（祝休日、年末年始を除く）/午後1時～午後4時（予約制）

東京都人権プラザ

TEL 03(3876)2961

〒111-0023 東京都台東区橋場1丁目1番6号

都民一人ひとりの、人権が尊重される社会の実現に寄与するため、今年1月に、東京都が開設。

\*人権に関する資料の展示（3月末オープン予定）

\*人権に関する図書、資料、ビデオなどの閲覧・貸出

\*会議室の貸出など



# ボランティア

サラブレットもポニーも  
待つてよ!

成蹊大学 馬術部  
浅川和彦さん 佐藤幸枝さん  
田名くるみさん 野村健さん



キャンパスの中にある馬場の風景。



左から野村さん、浅川さん、  
佐藤さん、田名さん。

| ● ホーステラピー参加者の募集 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| 申込              | 要予約                          |
| 日時              | 4月7日(日)午後2時                  |
| 場所              | 成蹊大学馬場(大学体育館横)               |
| 費用              | 無料 人数は10人程度                  |
| 対象              | 知的障害をもつ子ども達<br>(3歳以上、40kg未満) |
| 問合せ             | 成蹊大学馬術部                      |
| TEL             | 0422(54)1661                 |

成蹊大学馬術部では、数年前から4月の桜祭りと11月の櫻祭に地域の知的障害をもつ子ども達をポニーに乗せるという、ホーステラピーを始めた。

「これは馬に触れて心身の機能を回復させることです」と話してくれたのは浅川和彦主将と3名の部員達。

現在23名が所属し、男女ほぼ半数づつ、そして12頭の馬がいる。活動のきっかけは、住宅地に近いキャンパスで馬を飼うことを理解してもらい、地域の人と交流を持つことだった。そこで部員達は、障害者の乗馬体験を進めていた協会で、研修を受けた。訓練されたポニーの名前はポロリとピッコロ。これは他の牧場から借りてくる。

昨年は約20名の子ども達が両親と一緒に来て、ポニーに乗った。降りるとき「一仕事終えた」というような満足気な顔をしたり、喜んで大声を

上げ、親に手を振る子どももいた。緊張していた子も人参などを食べさせながら自然に馴れてくる。父母亲は「普段経験できない刺激になつた」と喜んでくれた。馬術部は毎日24時間、馬の管理が必要で朝7時15分に集合。臭気が近所にもれないように、全員が、掃除や飼葉の世話をする。男子は交代で泊まり番があり、女子はその分少し馬の世話が多い。それ以外は作業も練習もすべて同じだ。休みのない部活は大変だと思うこともある。でも馬に手を出すとなめたり、顔を押し付けてたりするのでとてもかわいい。

「馬の魅力を知つてもらうために、もつといいボランティアを心がけています」(文 浜俊子)

「馬の魅力を知つてもらうために、もつといいボランティアを心がけています」(文 浜俊子)

## トピックス

### むさしのヒューマン・ネットワークセンターでは

■ 人権に関する本を、情報部の小境範子さんが紹介してくれました。

ドメスティック・バイオレンスへの視点  
[夫・恋人からの暴力根絶のために]  
日本DV防止・情報センター編 朱鷺書房



ドメスティック・バイオレンス(DV)、その原因と実態は。そして、解決に向け被害者、加害者、支援者は何をすべきか。15人の執筆者によるDV現場からの緊迫感と焦燥感に、現状の深刻さと対応の遅れが読み取れる。



寄せられた相談をもとに作られた57のQ&Aで、職場での人権侵害から法的に身を守る具体策を示してくれる。「そんな大げさな」と逃げる男達にぜひ読んほしい。



子どもを産むか産まないか、産むとしたら何人?それを決めるのは誰?夫婦間でも望まないセックスにノーと言える?こんな基本的な権利を打ち碎く暴力・貧困にさらされている女性達のなんと多いことか。日本も例外ではない。

■ 3周年記念論文「自分らしくのびやかに生きる」の特賞は、松田帛子さん(78歳主婦)「リフレッシュ休暇」、入賞が元木朝子さん(31歳DTP編集者)「ポジティブシンキング」。竹内敬子選考委員長(成蹊大学教授)は「武藏野市民はジェンダーの壁を超えてあり、また崩しつつあるのだと思います」と感想を寄せています。受賞論文はセンターだよりVOL.9とホームページに全文が掲載されています。

■ センターだよりVOL.10から「女と仕事」のインタビューシリーズが始まります。第1回は「保育ママ」仕事の厳しさ、面白さに迫ります。

■ センターだよりのバックナンバーはすべてホームページで閲覧できます。URL [http://www.clipcraft.com/m\\_hnc/](http://www.clipcraft.com/m_hnc/)

■ 相談室を開設しています。家族、職場、子育て、結婚、離婚、虐待、DV、地域での人間関係等、一人で悩まず話してみませんか。専門の相談員が、相談者自身の力で解決に向かえるよう援助しています。電話で予約を。秘密は厳守します。

※ 問合せ TEL・FAX 0422(37)3410  
Eメール m\_hnet@parkcity.ne.jp

### 児童女性課女性計画係では

■ 平成13年度、女性団体活動補助金交付対象事業の紹介

女性団体が女性問題解決に向けて行った研修、調査、研究活動などに対し、経費の一部を補助することにより、活動の活性化と市の女性施策の推進を目的としています。(①団体名②事業名③内容)

- ①グループ「創」②講演会③環境教育の大切さと総合学習のあるべき姿
- ①武藏野市婦人団体連絡協議会②講座③最近の子どもの非行を考える
- ①武藏野プラショフ女性問題研究会②講演会③ルーマニアの働く女性
- ①YU・ゆう②講演会③赤ちゃんと一緒に楽しむコンサート
- ①むさしのスカーレット②講座など③市公的施設見学、高齢者と地域
- ①フロンティア②講座③市民の健康維持のためのヨーガと氣功の講座
- ①「カウンセリング講座」むさしの②講座③グループ・カウンセリング
- ①武藏野Kids②講座③孤立しがちな乳幼児の母親の交流と情報交換
- ①ヒューマン・サポート②講演会③女性の自立、よりよい人間の関係

■ 女性団体登録のお知らせ

育児、介護、環境など女性問題の解決に向けた活動や、女性の地位向上を目指す団体の登録を募集。登録団体はむさしのヒューマン・ネットワークセンターの印刷機利用補助、女性団体活動補助金申請などができます。登録要件は①営利目的ではない②特定の政党、宗教、教団を支援しない③構成員5人以上、3分の2以上が市内在住④主な活動場所が市内⑤組織及び活動の規約を有する、の5つです。登録申請は随时受付、申請用紙は児童女性課にあります。

■ 「まなこ」ホームページのお知らせ

平成14年1月、武藏野市ホームページのリニューアルに伴い、児童女性課のページが開設されました。女性計画係でも「男女平等参画社会を実現するために」ページを展開しています。内容は第5期女性行動計画推進市民会議の会議録、女性フォーラム・セミナーの募集・事務報告、女性史編纂委員会、女性登録団体支援など。「まなこ」のページでは、「まなこ」編集会議・レポーター会議、最新版アンケートの内容、過去2年分のバックナンバー(PDF版)を掲載中です。

■ 4月1日から係の名称が男女共同参画担当に変更となります

市の機構改革に伴い豊かで活力ある社会を実現するため、児童女性部児童女性課女性計画係は、企画政策室市民活動センター男女共同参画担当となります。

※ 問合せ 〒180-8777 武藏野市児童女性部児童女性課女性計画係  
TEL 0422(60)1852 4月1日より(60)1869  
URL <http://www.city.musashino.tokyo.jp/>

「つくられた女らしさ・男らしさ」について「慎吾ママをジェンダー」というのは、重箱の隅までつつく感じ」「情報を一方的に受け入れるのではなく、見る側が意識（メディア・リテラシー）しながら考える。ア・リテラシー」しながら考へる。なんか変だと思った情報には一報する必要だなど意見がでた。

45号の座談会記事をこんな風に読んでいる人も……。

「ジェンダーという言葉が死語になってしまったとき、本当の意味で男女平等になつてているのかもしれない」

「『男女、お互いを意識し合いながら、あるべき姿は五分五分の関係』この言葉、大賛成」（60代女性）

「『男でも女でも本物にどれだけないかな』（60代女性）

「『最近、タクシーやトラックの女性ドライバーや、女性の保安員を見かける。仕事の選択肢は広がっている』（50代女性）

「『社内メールはプライバシーを守られるので、セクハラの苦情も届くが、これはセクハラじゃないと思うケースもある』（60代女性）

「『ジエンダー』という言葉が死語になつていて、本当に意味で男女平等になつていているのかもしれない」

「『男女、お互いを意識し合いながら、あるべき姿は五分五分の関係』この言葉、大賛成」（60代女性）

「『男でも女でも本物にどれだけないかな』（60代女性）

「『最近、タクシーやトラックの女性ドライバーや、女性の保安員を見かける。仕事の選択肢は広がっている』（50代女性）

「『社内メールはプライバシーを守られるので、セクハラの苦情も届くが、これはセクハラじゃないと思うケースもある』（60代女性）

「45号の「つくられた女らしさ・男らしさ」について「慎吾ママをジェンダー」というのは、重箱の隅までつつく感じ」「情報を一方的に受け入れるのではなく、見る側が意識（メディア・リテラシー）しながら考へる。なんか変だと思った情報には一報する必要だなど意見がでた。

45号の座談会記事をこんな風に読んでいる人も……。

「『ジエンダー』という言葉が死語になつていて、本当に意味で男女平等になつていているのかもしれない」

「『男女、お互いを意識し合いながら、あるべき姿は五分五分の関係』この言葉、大賛成」（60代女性）

「『男でも女でも本物にどれだけないかな』（60代女性）

「『最近、タクシーやトラックの女性ドライバーや、女性の保安員を見かける。仕事の選択肢は広がっている』（50代女性）

「『社内メールはプライバシーを守られるので、セクハラの苦情も届くが、これはセクハラじゃないと思うケースもある』（60代女性）



「まなこ」46号の会議風景  
1月17日 市役所第10会議室

男女平等誌『まなこ』は老若男女の参加で作られる。同じ質問に人の数だけ考え方があることを実感した。（構成 浅加則子）

## レポーター会議報告

「セクハラの基準があいまいだ」

（70代男性、他多数）

「昔、痴漢にあった話を父親にしたるものだと言われた」（60代女性）

「痴漢に間違われないために両手でつり革につかまつたり、本を読んだり」

「若い男の子や中高年男性の中に自己防衛している人もいる」

（40代女性）

「痴漢、ストーカー、セクハラは、加害者が100%悪い」

（70代男性）

「共働きが理想。結婚相手は気配りがあり生甲斐を理解してくれる人」

（30代女性）

「出産、子育てをすることが当たり前に過ごせた私は幸せだった」

（80代女性）

「子どものいない世の中は寂しい。ジェンダーの視点に立つて、子どもを産み育てられる制度や教育を国、都、市、地域で考えられた」

（60代女性）

「子どものいない世の中は寂しい。ジェンダーの視点に立つて、子どもを産み育てられる制度や教育を国、都、市、地域で考えられた」

（60代女性）

「子どものいない世の中は寂しい。ジェンダーの視点に立つて、子どもを産み育てられる制度や教育を国、都、市、地域で考えられた」

（60代女性）

「子どものいない世の中は寂しい。ジェンダーの視点に立つて、子どもを産み育てられる制度や教育を国、都、市、地域で考えられた」

（60代女性）

### ■ 平成13年度トーク&シネマに賞賛の声！

昨年の12月15日、武蔵野公会堂ホールで映画監督、藤原智子氏の講演「女性の自立をめざして」と、氏の監督作品「夢は時をこえて～津田梅子の紡いだ絆」の上映が実現した。津田塾大学創始者・梅子の足跡をたどるドキュメンタリー映画である。前評判が高く、大勢の人がつめかけ、感動の声が多く寄せられた。「監督の誠実で力強い話に感心した」「女性はいつでも翔べるという言葉に励まされた」「このような資料の発掘と発表に力づけられる」「娘と観ることができて本当に良かった」など。梅子を支えた友情に感銘を受けた人も多い。またラストシーンの梅子のスピーチは、満開の桜の映像と共に、観る者にすがすがしい感動を与えた。

今の社会を、そして今の自分自身を、考えるきっかけになった貴重な3時間だった。（文 加藤和子）

### ■ 「まなこ」のボランティア・レポーター募集！

男女平等情報誌「まなこ」の眼（まなこ）がさらに広がるように、あなたの声を聞かせて！市内在住・在勤・在学の方で、家庭・地域社会・学校・職場において、男性や女性の抱える問題に興味がある方ならどなたでも。

\*任 期 平成14年4月1日～平成15年3月31日

\*主な仕事 ①レポーター会議への参加(毎号1回程度)  
②アンケート提出 ③取材協力など

\*申し込み ハガキに「私の興味あるテーマ」

(100字程度)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、居住年数、あれば所属団体名を明記、4月10日(消印有効)。

〒180-8777

武蔵野市児童女性部児童女性課へ

※問合せ TEL 0422(60)1852 4月1日より(60)1869

## 編集後記

☆ 任期終了。「まなこ」での出会い・経験は自分自身の栄養になつた。この球根を、何処に埋めたら開花できるか思案中。私は私らしくを忘れずに！（浅加則子）

☆ あんなにかわいかつた（？）息子達も巢立ちの時期。人としてどう生きるかが問われる年になりました。小木先生のメッセージが心に響きます。（加藤和子）

☆ 声かけられたのも何かの縁と、ついついつまつて2年間。文章もぜい肉もしき落とすのは難しかった。たくさんのお出会いが宝になりました。（森治美里）

☆ 声かけられたのも何かの縁と、ついついつまつて2年間。文章もぜい肉もしき落とすのは難しかった。たくさんのお出会いが宝になりました。（森治美里）

☆ 「社会制度」をテーマにした1年が終了。たくさんの制度や法律を知り、守られる安心感と「空手形じゃないの！」と思えるものにも出会つた。（浜俊子）

☆ 最近人気のファンタジーアドベンチャーシヨンできれば、DVやストーカーなどの不幸な事件も少なくなるのでは。4月からもたくさん、話をしましようね。（森治美里）

☆ 「まなこ」を卒業しますが、ジェンダーの視点は忘れません。また、どこかで！（向井一江）

## STAFF

レポーター 池見美貴子・長内レエ・樋井美香  
菊地一郎・栗原恵子・桑原照子  
高坂栄子・小林庸子・藤間みゆき  
橋戸 薫・福岡みゆき・水上絵子  
取材・編集 浅加則子・加藤和子・倉内弘子  
浜 俊子・藤井美里・星詩子  
森 治美・向井一江  
デザイン 日比康人  
印刷 横河グラフィックアーツ株式会社

表紙のイラスト、デザイナーから一言  
人は身を守るために、ルールという名の家を建てました。しかし、その家の居心地が良かつたのか、まだ外で雨に打たれている人に気がつかなくなってしまいました。そんな人に気づいて傘を差してあげられる社会になつたらいいなと思います。

☆ 誰もがもっと自由に楽しくコミュニケーションできれば、DVやストーカーなどの不幸な事件も少なくなるのでは。4月からもたくさん、話をしましようね。（森治美里）

☆ 「まなこ」を卒業しますが、ジェンダーの視点は忘れません。また、どこかで！（向井一江）